

2025年1月14日提出

日本機械学会 計算力学部門
「数理から知的活動に繋げる代替モデリング研究会」
第1回研究会 報告書

下山 幸治 (九州大学)

日時：2024年12月19日(木) 13:00-17:00

場所：【対面】日本機械学会 第1・2会議室

【オンライン】Microsoft Teams

参加人数：110名(対面14名、オンライン96名、参加申込済で当日不参加のものを除く)

プログラム

13:00-13:05	下山 幸治 (九州大学) 挨拶
13:05-14:05	下山 幸治 (九州大学) 【話題提供】 知的活動に繋げる代替モデリングに関する昨今の研究動向
14:05-14:15	休憩
14:15-15:15	矢地 謙太郎 (大阪大学) 【話題提供】 深層生成モデルによるかたちの交叉を駆動力とする進化的トポロジー最適化とその最新応用
15:15-15:25	休憩
15:25-16:25	金子 栄樹 (名古屋工業大学) 【話題提供】 POD基底を用いた projection-based reduced-order modeling
16:25-17:00	議論

第1回研究会では、当研究会のキックオフとして様々な学術分野における代替モデリングに関する昨今の研究動向について主査から話題提供するとともに、代替モデリングに関連する技術を用いた設計最適化および数値解析への取り組みについて2名の講師から話題提供いただいた。各講演について、大学・研究機関・企業に所属する多くの参加者から様々な質問を頂戴し、講師の方々からの回答を含めて、活発にご議論いただいた。

次回の第2回研究会は、2025年6~7月期に東京地区での開催を予定している。

当日の様

